

西条市立河北中学校（2年生）

令和4年6月20日（月）～24日（金）

えひめジョブチャレンジU-15事業



河北中学校2年生47人が、5日間の職場体験学習に取り組みました。
地域の20か所の事業所等に受け入れていただき、製造業や接客業等、様々な体験をすることができました。

<生徒感想>

（農業） 私は、トマトの収穫をしました。赤くなったトマトだけを探っていきました。オレンジ色のトマトと見分けるのが大変だったけど、農園の方に教えてもらいながら頑張りました。学んだことは、食べ物大切さです。農園の方が暑い中、苦勞して作った野菜を残したり、捨てたりするのはよくないと改めて感じました。農業は楽しく、やりがいがある仕事だと思いました。

（保育士） 園児が自分と遊ぶことで笑顔になってくれました。体験はしんどかったけど、子どもたちの姿を見ると疲れが吹っ飛びました。けんかは、最初は解決するのが難しかったけど、最後にはその場で考えて解決できるようになりました。また、作品作りや手作りおもちゃなどに保育士さんの工夫やアイデアがいっぱいつまっているのを感じました。子どもたちはかわいくて、体験学習は楽しかったです。体験してみて、自分で将来について考えることもでき、よい経験になりました。

<受入事業所等感想>

生徒3人、3日間、元気に活動できて安心しました。毎日、子どもたちと笑顔で遊んでくれ、走ってくれ、うれしく思いました。雨で来るのが大変だったり、次々と子どもたちに「抱っこ、おんぶ」とせがまれ、困ることもあったりしたと思います。それでも笑顔で関わり、楽しんでくれて、ありがとうございました。保育士という仕事の楽しさを少しでも体験し、将来へとつなげてくれるとうれしいです。

